



タイムレコーダーマニュアル

Pit-21A

打刻専用端末

目次

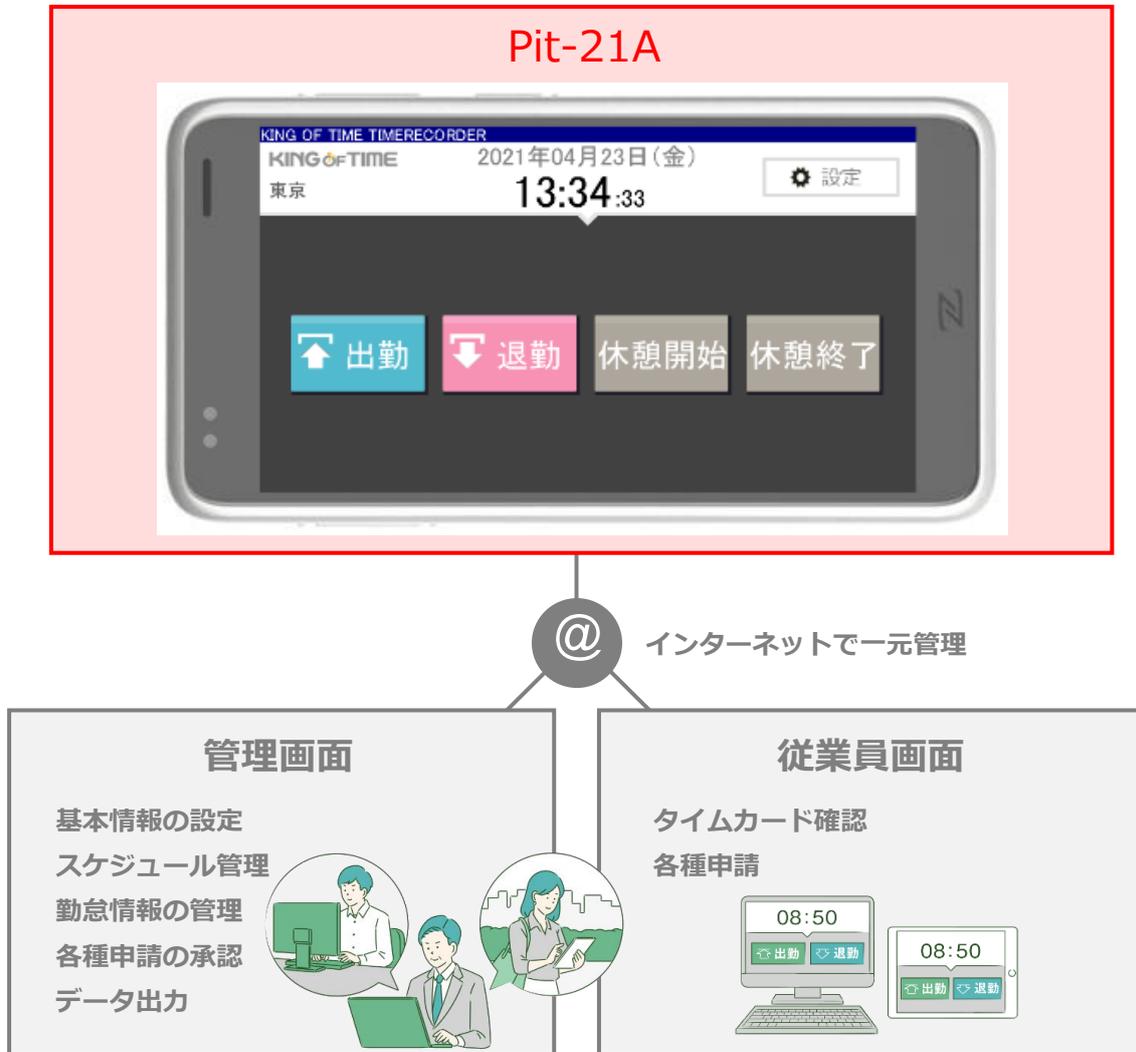
1.	はじめに	2
1.1.	KING OF TIME の構成	2
1.2.	従業員の登録	3
1.3.	事前準備	3
2.	各ボタンの操作方法	4
3.	起動～初期設定について	6
3.1.	起動	6
3.2.	キッキングアプリによる初期設定～タイムレコーダーアプリの起動	7
3.2.1.	キッキングアプリによるネットワーク設定	7
3.2.2.	タイムレコーダーアプリのセットアップ	11
4.	タイムレコーダーアプリの機能	13
4.1.	ホーム画面の概要	13
4.2.	IC カード情報の登録	14
4.3.	打刻する	16
4.4.	パスワードによる打刻	17
4.5.	オフライン状態での打刻	18
4.6.	ヘルプ登録について	18
5.	アプリケーションの設定を変更する	19
5.1.	設定メニュー概要	19
5.2.	設定メニュー詳細	20
5.3.	アプリケーションの自動更新機能	23
6.	管理画面で設定変更を行う	24
6.1.	タイムレコーダー設定について	24
6.1.1.	タイムレコーダー設定概要	24
6.1.2.	認証・ヘルプ登録時の従業員選択方法	26
6.1.3.	パスワード認証時の従業員選択方法	26
6.1.4.	打刻ボタン設定	27
6.1.5.	打刻ボタンの自動切り替え時刻	28
7.	サポートサービスのご案内	29
7.1.	オンラインヘルプ	29

1. はじめに

このマニュアルでは、Pit-21A（ピットニジュウイチ エー）のご利用方法をご案内いたします。

1.1. KING OF TIME の構成

Pit-21A をご利用の場合、KING OF TIME は3つの機能で構成されます。



Pit-21A（打刻専用端末） 出勤・退勤の打刻、ICカード情報を登録します。

管理画面	従業員情報などの各種設定をする他、打刻データや集計情報などを管理します。
従業員画面	従業員が自身の勤怠状況を確認できます。

操作方法等の詳細は、それぞれのマニュアルをご参照ください。

1.2. 従業員の登録

Pit-21A のご利用開始前に、KING OF TIME 管理画面にて従業員を登録します。

まず、KING OF TIME 管理画面にログインします。

設定 > 従業員 > 従業員設定より従業員を登録します。（「従業員設定」に対する編集権限が必要です）。詳しくは[管理者マニュアル](#)をご参照ください。

1.3. 事前準備

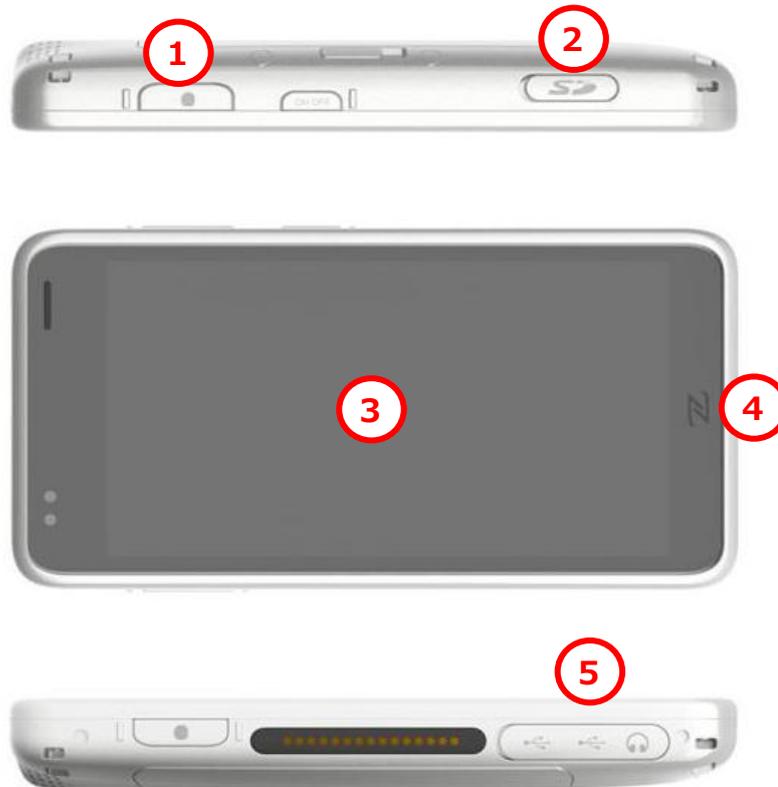
1. 管理者が管理画面にログインし、設定 > 組織 > タイムレコーダー設定 > 対象の [編集] > 「認証デバイス」で「Pit-21A」を指定し、[登録] します。
2. タイムレコーダーを設定する所属の行の「その他」 > 「三」 > [タイムレコーダーURL 送信] をクリック > 「送信先」を指定して [メール送信] をクリックします。
3. 送信先の PC に「タイムレコーダーアプリ セットアップ情報(Pit-21A)のお知らせ」のメールが届いていることを確認します。

※「所属・タイムレコーダー設定」に対する閲覧以上の権限をもつ管理者であれば、管理画面の
設定 > 組織 > タイムレコーダー設定 > [タイムレコーダーURL 送信] から送信されるメール
内容を確認できます。

2. 各ボタンの操作方法

各ボタンについてご案内いたします。

Pit-21A 本体



1	トリガーボタン	パスワード認証・設定・認証登録ボタンを表示させる際に使用します。
2	MicroSD カードスロット	MicroSDHC カードへログを出力する際に使用します。 ※MicroSDHC カードは付属しておりません。
3	タッチパネルディスプレイ	打刻などの操作はタッチパネルで行います。
4	IC カード読み取り部分	認証登録や打刻時に読み取り部分にかざします。
5	本体電源ポート	電源プラグを差し込みます。

卓上クレードル（別売り）使用時



6	Micro USB ポート	有線 LAN 接続時に使用します。
7	充電用(AC)ポート	電源プラグを差し込みます。
8	LAN ポート	LAN ケーブルを差し込みます。



卓上/壁掛けクレードル使用時の注意点

- Pit-21A をクレードルと接続して使用する場合は、本体底面の両端にあるラバーカバーを取り外してから接続してください。
- AC アダプタとバッテリーの併用は、バッテリーの劣化を早め、破裂などの危険を伴います。卓上クレードル、壁掛けクレードル（PoE 給電時を含む）使用時は、AC アダプタとバッテリーを併用しないでください。

3. 起動～初期設定について

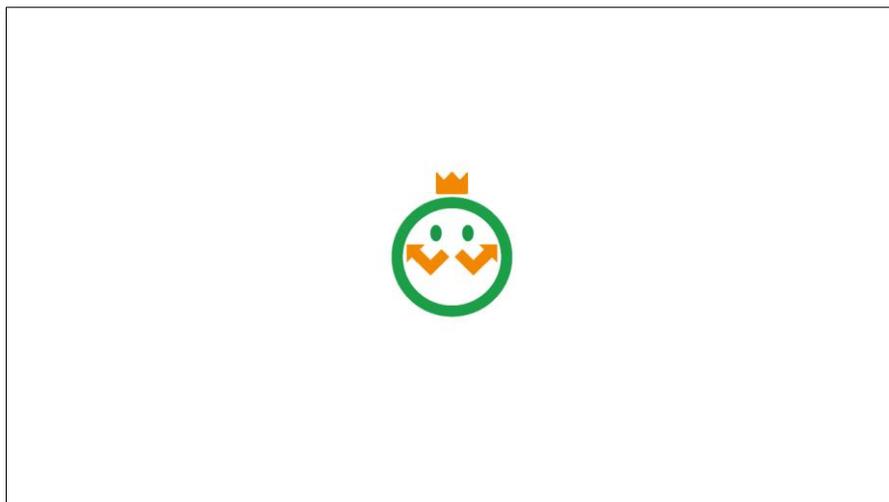
3.1. 起動

1. 本製品の電源ポートに AC アダプタを接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。
 ※USB ポートからの電源供給は非推奨です。端末起動時に電力不足で正常に起動できない場合があります。AC 電源ポートをご使用ください。



※卓上クレードル（別売り）使用時

2. 電源投入後、下記画面が表示され自動的に起動します。

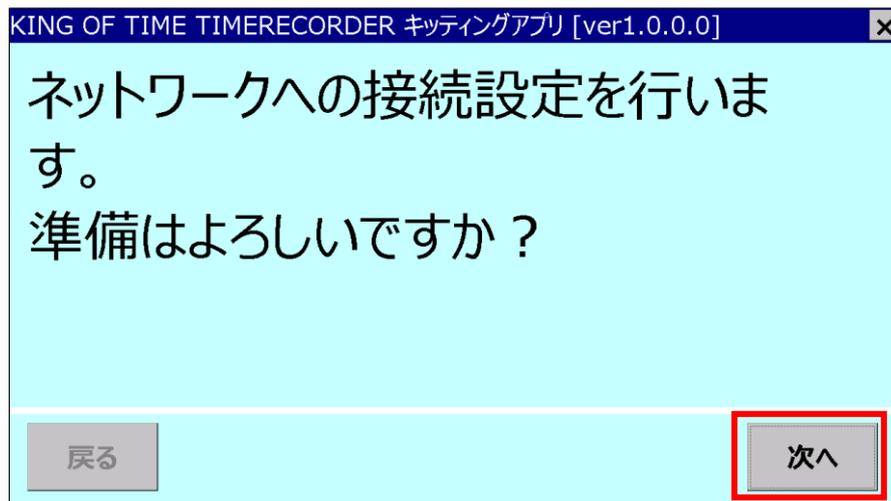


3.2. キットティングアプリによる初期設定～タイムレコーダーアプリの起動

初回起動時には、ネットワークやレコーダー情報の設定用キットティングアプリが起動します。キットティングアプリの設定時に、タイムレコーダーアプリをダウンロードしますので、ネットワーク（有線 LAN または無線 LAN）に接続できる環境で操作してください。

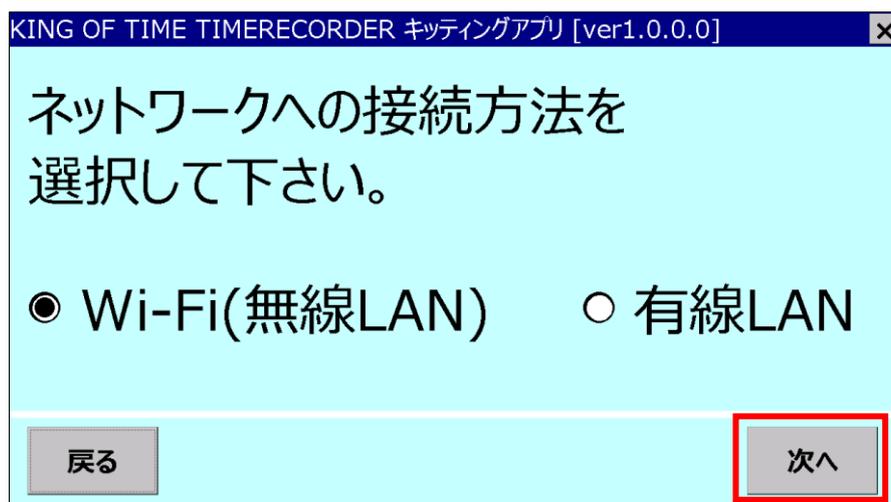
3.2.1. キットティングアプリによるネットワーク設定

1. キットティングアプリ画面が表示されたら [次へ] をタップします。



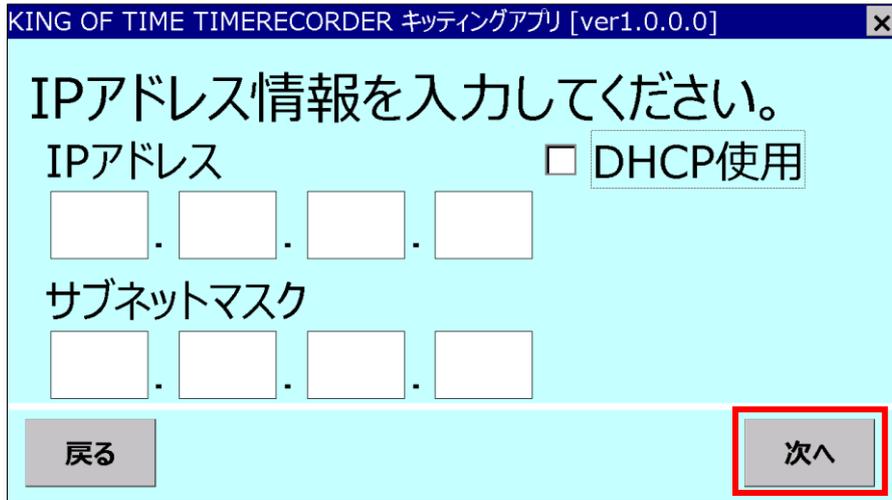
2. ネットワークへの接続方法を、Wi-Fi（無線 LAN）または有線 LAN から選択し、[次へ] をタップします。

※有線 LAN での接続にはクレードル（別売り）が必要です。ご希望の場合は KING OF TIME 管理画面内の「カート」よりご注文ください。

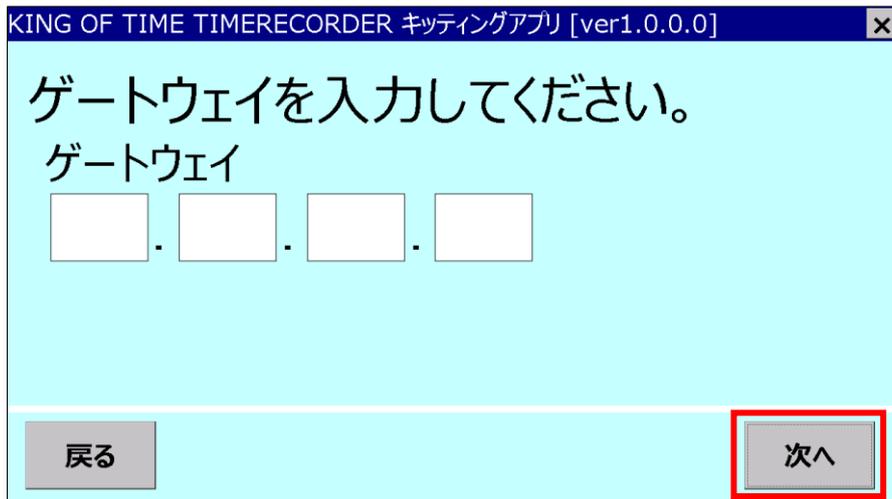


3. 固定の IP アドレスがある場合には、IP アドレス/サブネットマスク/ゲートウェイ/DNS の値を入力し、[次へ] をタップします。

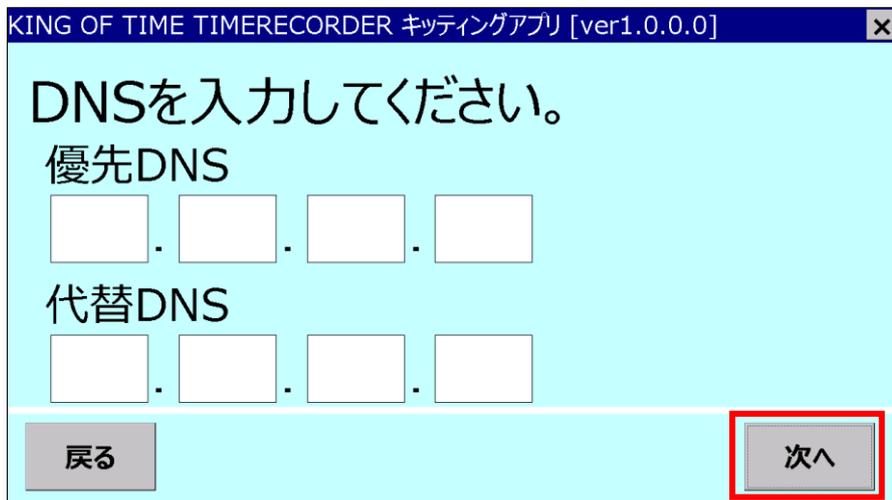
※自動取得の場合には「DHCP 使用」にチェックを入れます。



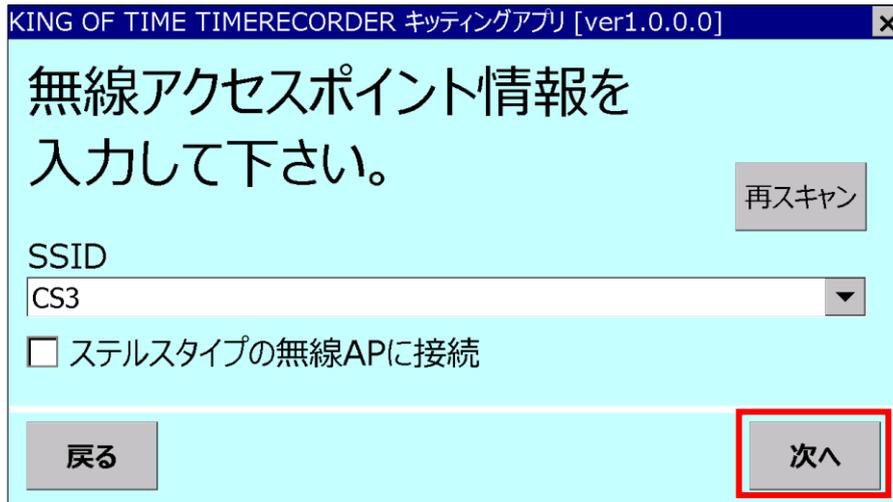
4. ゲートウェイの値を入力し、[次へ] をタップします。



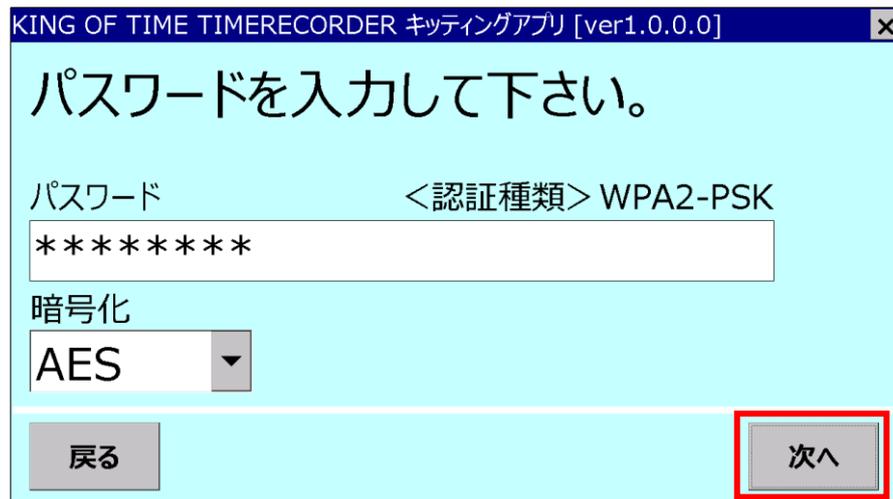
5. DNS の値を入力し、[次へ] をタップします。



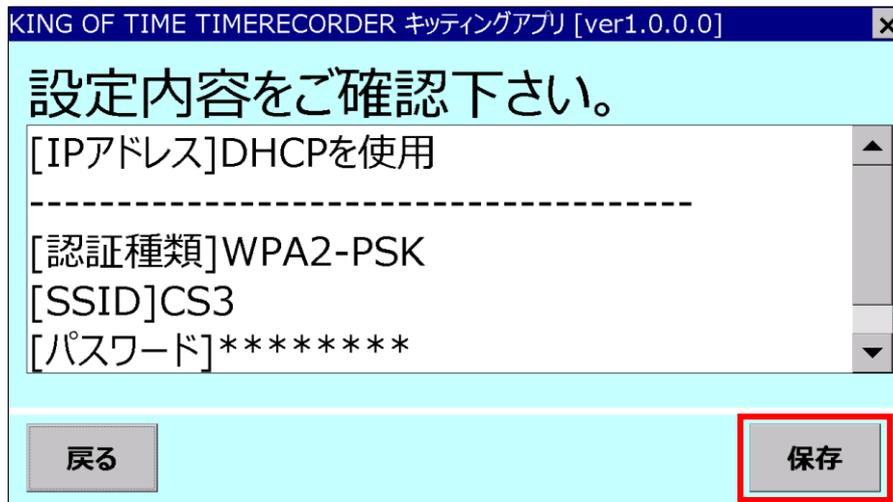
6. 無線 LAN 接続の場合、アクセスポイントの情報を入力し、[次へ] をタップします。



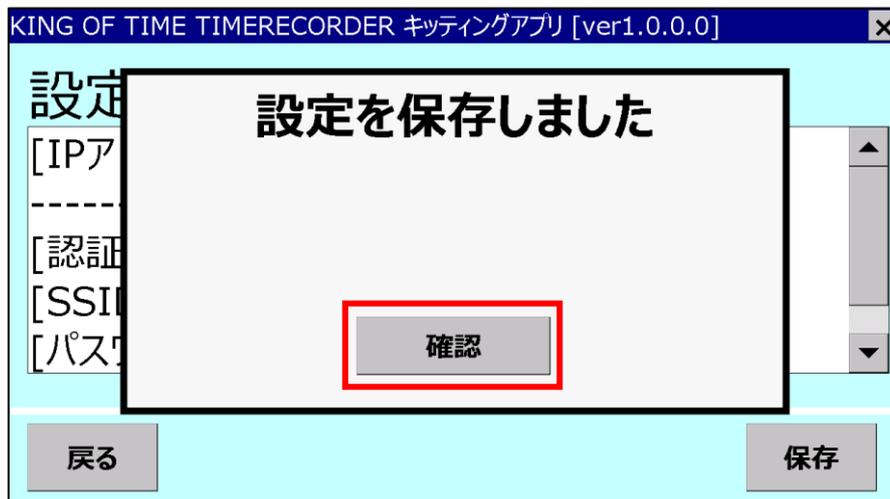
7. アクセスポイントのパスワードを入力し、[次へ] をタップします。



8. 設定内容を確認し、[保存] をタップします。



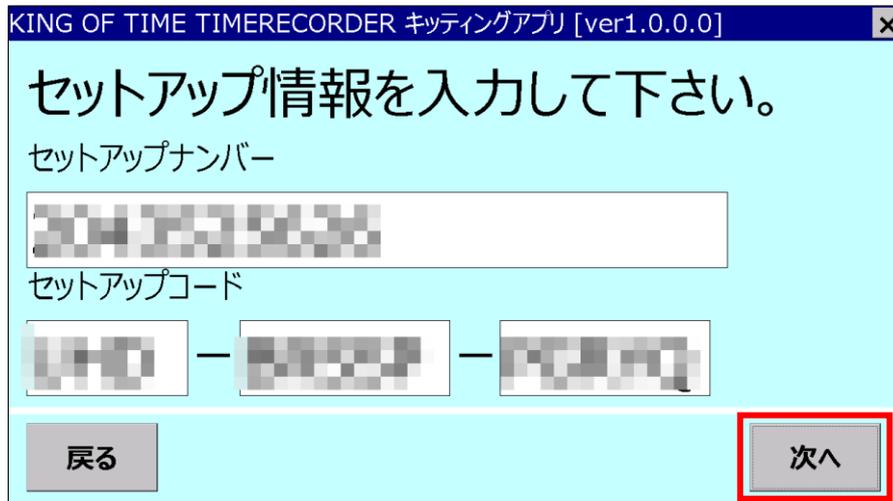
9. 設定の保存が完了してダイアログが表示されたら [確認] をタップします。



プロキシサーバーには現状、対応していません。

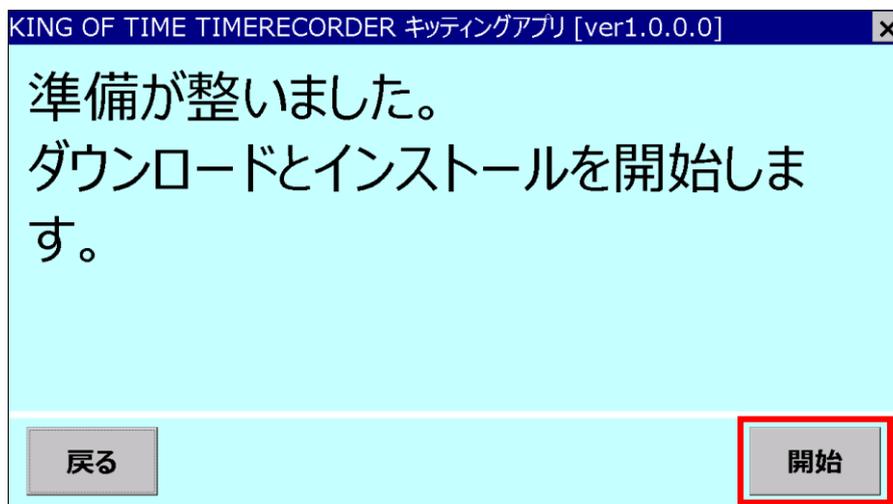
3.2.2. タイムレコーダーアプリのセットアップ

1. [「1.3. 事前準備」](#)で通知された「タイムレコーダーアプリ セットアップ情報(Pit-21A)のお知らせ」メール内の「セットアップナンバー」「セットアップコード」を入力し、[次へ]をタップします。

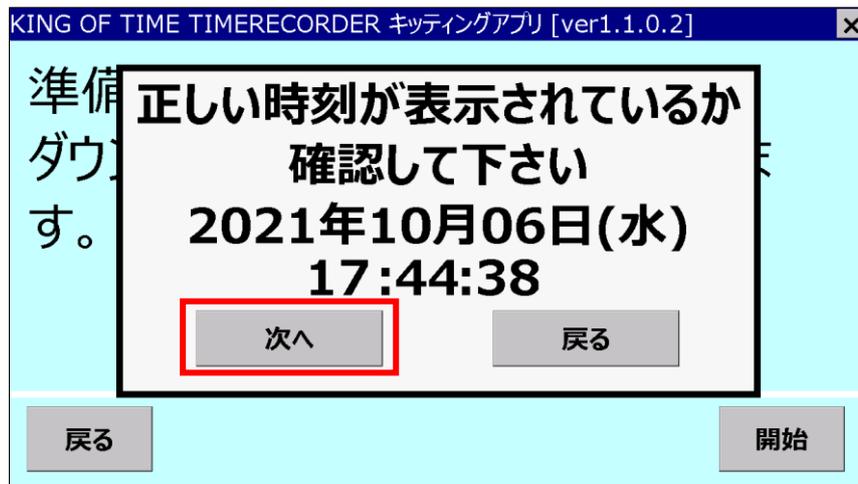


※「セットアップナンバー」「セットアップコード」の入力で、タイムレコーダーを使用する所属と本端末が紐づきます。

2. 「準備が整いました。」と表示されたら[開始]をタップします。タイムレコーダーアプリのダウンロードとインストールが始まります。



3. 時刻確認の画面が表示されるので、正しい時刻が表示されていることを確認し、[次へ] をタップします。



4. 手順 1 で紐づけをした所属のタイムレコーダーが起動します。



キッキングアプリが正しく動作しない場合は調査のため、以下の手順でログデータを送信してください。

1. キッキングアプリの右上の「×」 をタップし、キッキングアプリを終了する
2. タイムレコーダーを起動 > ホーム右上の [設定] > 左手の設定メニュー [ログ送信] > [SD カード]

ログ送信の詳細は[こちら](#)

4. タイムレコーダーアプリの機能

キッキング後、タイムレコーダーアプリがダウンロードされ、タイムレコーダーが起動します。
タイムレコーダーの機能についてご案内します。

4.1. ホーム画面の概要



1	所属名	設定された所属名を表示します。
2	時刻	時刻が表示されます。NTP サーバー時刻と同期されます。
3	設定ボタン	管理者向け設定画面へ遷移します。
4	打刻種別選択ボタン	打刻種別を選択します。タップすると認証の待機画面になります。 ※打刻ボタンは、管理画面の設定によっては表示されない場合があります。

4.2. IC カード情報の登録

ご利用前に打刻するための IC カード情報を登録します。

1. 画面右上 [設定] をタップします。



2. 「認証登録」にて、IC カード情報を登録する従業員名を選択します。
[登録を開始する] をタップします。



3. 認証画面に切り替わったら、IC カード読み取り部分にカードをかざします。



4. 登録する IC カードを端末にかざし、登録完了のメッセージが表示されたら [OK] をタップします。



5. 登録作業が完了したら、[< ホーム] をタップして、ホーム画面に戻ります。



4.3. 打刻する

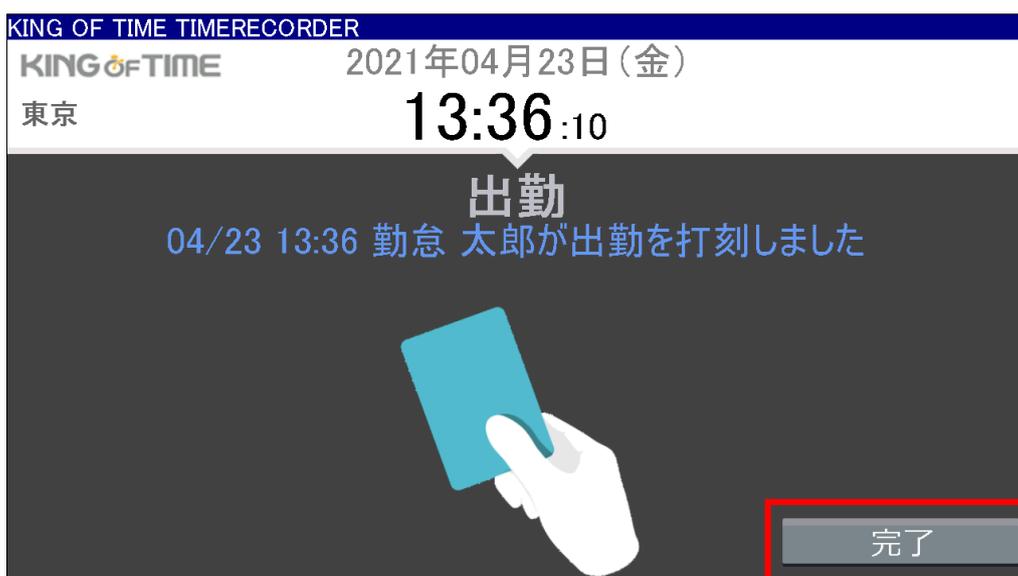
1. ホーム画面で、打刻種別ボタンをタップします。



2. 認証画面が表示されたら、ICカード読み取り部分にカードをかざします。



3. 打刻に成功すると、メッセージが表示されます。数秒後に自動的に元の画面に戻ります。
[完了] をタップするとすぐに画面が切り替わります。



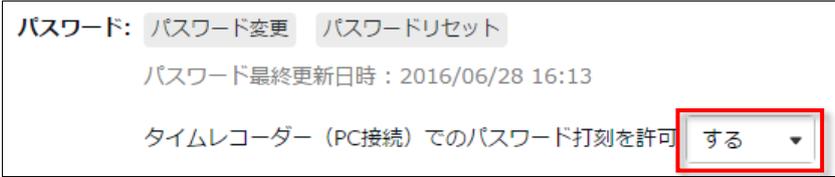
4.4. パスワードによる打刻

IC カードで認証できない場合は、パスワードで打刻できます。

事前設定（パスワード打刻の許可）

管理者が事前に許可している従業員のみ、パスワード打刻が可能です。

1. 管理者は KING OF TIME 管理画面にログインし、設定 > 従業員 > 従業員設定 > 対象者の [編集] > 「パスワード」項目にて「パスワード打刻を許可する」を選択し、登録します。



※この操作には「従業員設定」への編集権限が必要です。

2. その後、タイムレコーダーの [設定] メニュー内、「データ更新」を実行し、アプリケーションに変更を反映させます。

パスワード打刻の手順

1. 打刻種別を選択します。

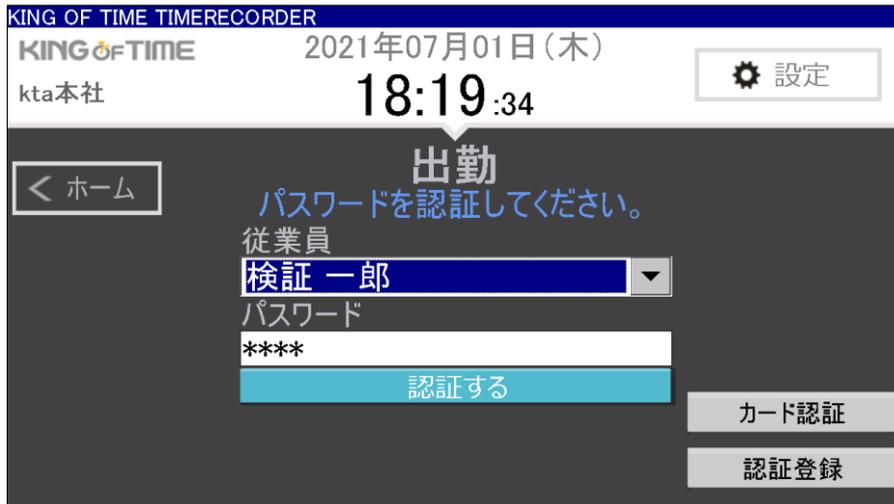


2. 認証画面が表示されたら、端末のトリガーボタンを押します。
右下に [パスワード認証] が表示されますのでタップします。

※ このボタンは、トリガーボタンを押下しているあいだのみ表示されます。



3. 「従業員」欄で対象者を選び、パスワードを入力して「認証する」をタップします。
打刻が完了すると、ICカード認証の待機画面に戻ります。



4.5. オフライン状態での打刻

オフライン状態でも打刻は可能ですが、常時オンラインでご使用ください。



オフライン状態では時刻や従業員情報が KING OF TIME に同期されません。また現行バージョンでは Pit-21A 内の未送信打刻を表示する機能がありません。

4.6. ヘルプ登録について

本端末では「ヘルプ登録」をしなくても、全従業員が打刻できます。ただし端末に設定されている所属での打刻扱いになります。

自所属での打刻扱いにしたい場合、KING OF TIME 管理画面からヘルプ登録し、「自所属として扱う」にチェックを入れてください。ヘルプ登録の詳細は[こちら](#)。

5. アプリケーションの設定を変更する

画面右上の「設定」をタップするとメニューが表示され、各種設定を変更できます。

5.1. 設定メニュー概要

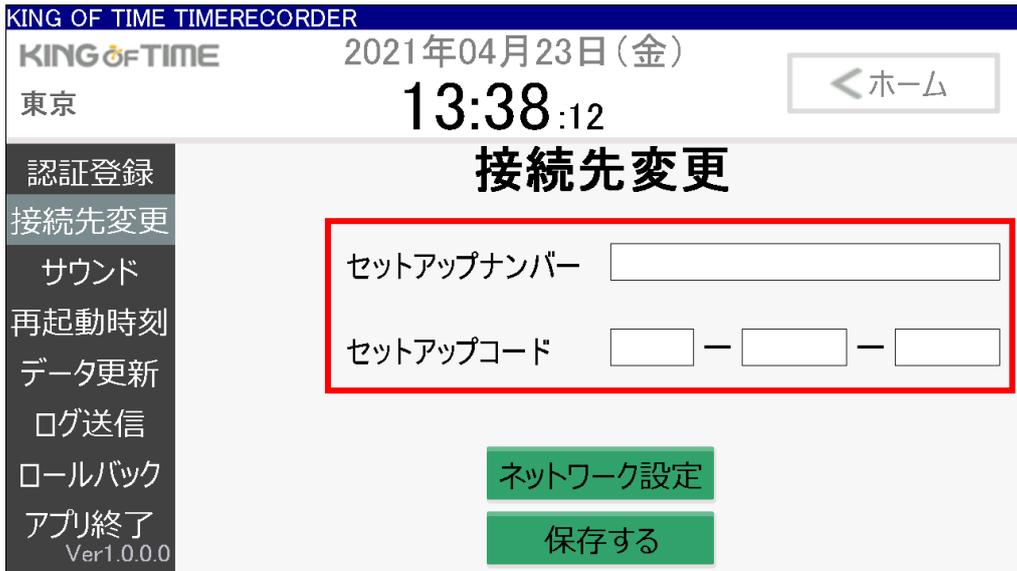


1	認証登録	従業員の IC カードを登録します。
2	接続先変更 (ネットワーク変更)	設定する所属を変更できます。 接続するネットワークもこのメニューから変更できます。
3	サウンド	認証時の音声ボリュームを変更できます。 ※音声の変更はできません。
4	再起動時刻	再起動が行われる時刻を変更できます。
5	データ更新	従業員情報などを更新します。
6	ログ送信	サーバーまたは MicroSDHC カードへログを出力できます。 ※MicroSDHC カードは付属していません。
7	ロールバック	アプリケーションをロールバックします。 ※トリガーボタンを押すことでロールバックが表示されます。
8	アプリ終了	アプリを終了し、端末をシャットダウン可能な状態にします。

5.2. 設定メニュー詳細

接続先変更

使用する所属や変更や接続するネットワークを変更できます。「セットアップナンバー」と「セットアップコード」を再入力し、タイムレコーダーの所属を変更できます。再セットアップする情報については管理画面の「タイムレコーダーURL 送信」の情報をご確認ください。



KING OF TIME TIMEREORDER
 KING OF TIME 2021年04月23日 (金)
 東京 13:38:12 <ホーム>
 認証登録
 接続先変更
 サウンド
 再起動時刻
 データ更新
 ログ送信
 ロールバック
 アプリ終了 Ver1.0.0.0

接続先変更

セットアップナンバー
 セットアップコード - -

ネットワーク設定
 保存する

[ネットワーク設定] をタップするとキッキングアプリが起動し、接続するネットワークを変更できます。[3.2 キッキングアプリによる初期設定~タイムレコーダーアプリの起動](#) を参考に設定します。

サウンド

認証時の音声ボリュームを変更できます。

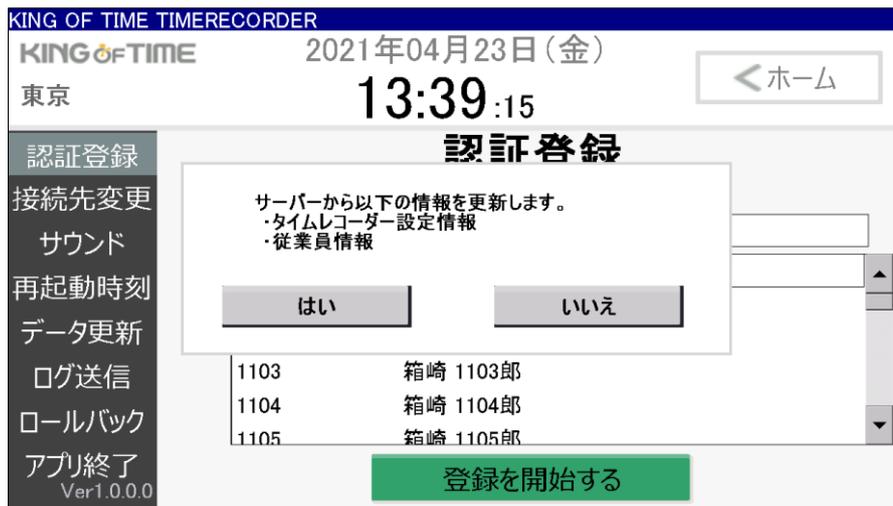
※音声の変更はできません。

再起動時刻

1日1回、アプリケーションの更新チェックで再起動が行われ、その時刻を変更できます。デフォルトでは午前3時に設定されています。

データ更新

管理画面上で設定された従業員データや、タイムレコーダーの各種設定を取得し、反映します。



ログ送信

お問い合わせの際にログが必要になった場合に、[ネットワーク]を選択するとログデータをサーバーへ送信できます。

また、ネットワークに接続できない場合には MicroSDHC カードへの出力も可能です。

※MicroSDHC カードは付属していません。



ロールバック

アプリケーションをロールバックします。アップデート後に打刻ができない場合などに、以前のバージョンに戻すことで応急的な対応ができます。

※トリガーボタンを押すことでロールバックが表示されます。

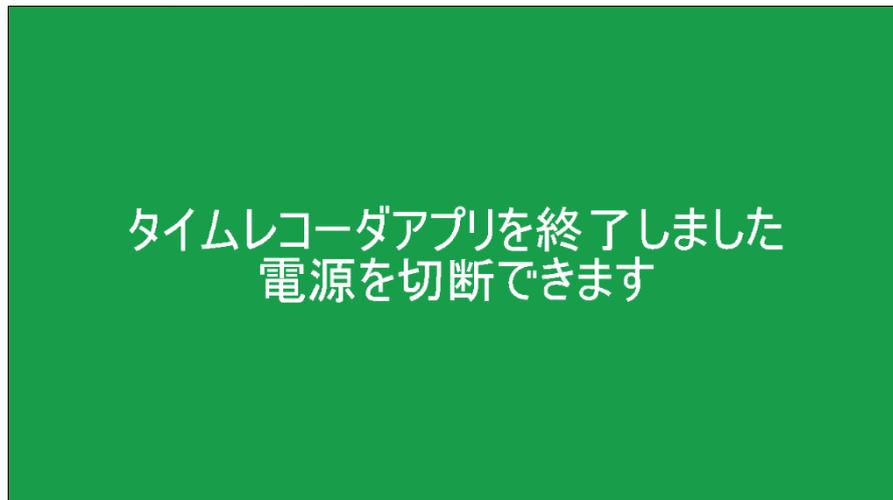
※ロールバック実施後はロールバック前のバージョンに戻せません。ご注意ください。

アプリ終了

アプリケーションを終了します。端末をシャットダウンする際にご使用ください。



以下の画面が表示されたら電源プラグを抜きます。シャットダウンが完了します。



5.3. アプリケーションの自動更新機能

アプリケーションに更新がある場合、1日1回のサーバー同期時に併せてアプリケーションのアップデートも実行されます。適用されているバージョンは「設定メニュー」の画面左下にてご確認ください。



※再起動のタイミングは Pit-21A の「設定」 > 「再起動時刻」から変更できます。
デフォルトでは、午前 3 時に設定されています。



ネットワークに接続できない場合

再起動時の無線 LAN の電波状態などが原因でネットワークに接続できない場合は、自動アップデートが行われません。ネットワーク状況が回復したら、Pit-21A の「設定」 > 「データ更新」をタップして手動でアップデートしてください。

6. 管理画面で設定変更を行う

管理画面から、タイムレコーダーの動作や表示などの設定変更を行えます。

6.1. タイムレコーダー設定について

タイムレコーダー設定では、タイムレコーダーの動作や表示、ネットワークについての設定変更が可能です。

※「所属・タイムレコーダー設定」の閲覧・編集権限がある管理者のみ操作可能です。

- 設定変更は、管理画面にログインし、設定 > 組織 > タイムレコーダー設定より行います。
 - 企業全体に対して設定したい場合 …… 基本タイムレコーダー設定 > [編集]
 - 所属ごとに設定を変えたい場合 …… 所属別タイムレコーダー設定 > [編集]
- 設定変更後すぐに反映させたい場合は、タイムレコーダーの[設定]メニュー内、「データ更新」をクリックし、アプリケーションに変更を反映させてください。[データ更新]を行わない場合でも、起動時または1時間毎に同期されます。

6.1.1. タイムレコーダー設定概要

動作設定

認証デバイス	認証デバイスのタイプを設定します（指紋認証、IC認証など）。タイムレコーダー設定の[タイムレコーダーURL送信]内には、ここで選択している認証デバイス用の設定情報が表示されます。
打刻時警告	打刻時に警告メッセージを表示するか否かを選択します。出勤、出勤と同じ打刻が続いた場合や、出勤打刻がないのに、休憩打刻をするなど、不整合な打刻がされた場合に、タイムレコーダー上に警告を表示させることができます。
同一コードの再認証間隔	同じ認証情報（IC、指情報など）を再び受け付けられるようになるまでの間隔を3～60秒で設定します。パスワード認証の場合、この項目は使用されません。 ※この項目は、企業のタイムレコーダー設定にのみ表示されます。
他所属従業員の認証登録	他の所属の従業員が認証登録を行えるかどうかを設定します。
認証・ヘルプ登録時の従業員選択方法	認証登録やヘルプ登録を行う際の従業員選択方法を設定します。 詳細は 26 ページをご参照ください。
パスワード認証時の従業員選択方法	タイムレコーダーでパスワード認証を行う際の従業員選択方法を設定します。 詳細は 26 ページをご参照ください。

表示設定

打刻ボタン設定	打刻ボタンの表示を設定することができます。 詳細は 27 ページをご参照ください。
打刻ボタンの自動切り替え時刻	出勤・退勤ボタンを自動で選択状態にする時刻を設定します。 「打刻ボタン設定」にてボタン動作が「モード動作」の場合にのみ設定できます。詳細は 28 ページをご参照ください。

ネットワーク設定

打刻タイムアウト	打刻の際に、サーバーへの接続が指定した時間以上できなかった場合、端末上に打刻データを保存します。
-----------------	--

※上記以外の設定項目は現状、Pit-21A 非対応です。

6.1.2. 認証・ヘルプ登録時の従業員選択方法

ヘルプ登録を行う際の従業員選択方法を設定できます。

名前選択

一覧から従業員名を選択して登録を行います。



名前選択+パスワード

一覧から従業員名を選択し、パスワード入力を行った後、登録を開始します。



ログイン ID (または従業員コード) +パスワード

ログインIDとパスワードを入力して、登録を開始します。本人以外の従業員情報を表示させたくない場合におすすめします。



※変更した設定内容は、タイムレコーダー画面より「データ更新」を行うと反映されます。

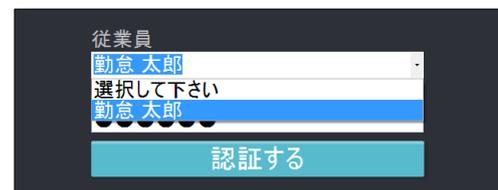
詳細は[21](#)ページをご参照ください。

6.1.3. パスワード認証時の従業員選択方法

パスワード認証時の従業員選択方法を設定できます。

名前選択+パスワード

一覧から従業員名を選択した後にパスワードを入力して打刻します。



ログイン ID (または従業員コード) +パスワード

ログインIDとパスワードを入力して打刻します。



※変更した設定内容は、タイムレコーダー画面より「データ更新」を行うと反映されます。

詳細は [21](#) ページをご参照ください。

6.1.4. 打刻ボタン設定

打刻ボタンの表示を設定することができます。[編集] をクリックするとタイムレコーダー打刻ボタン設定に遷移します。

No.	対象打刻種別	ボタン表示名	表示/非表示	ボタン動作
1	出勤	入室	する ▼	モード動作 ▼
2	退勤	退室		
3	休憩開始		する ▼	都度選択動作 ▼
4	休憩終了		しない する	

- ① **ボタン表示名** タイムレコーダーの打刻ボタン名を設定することができます。
企業のタイムレコーダー設定でのみ設定可能で、全所属に反映されます。
登録可能文字数は20字です。
※管理画面上の打刻種別名は変わりません。

- ② **表示/非表示** 打刻ボタンの表示/非表示を設定することができます。「する」に設定した打刻種別のみタイムレコーダー上に打刻ボタンが表示されます。

- ③ **ボタン動作** タイムレコーダーで打刻を行った後のボタン動作を設定することができます。
 - ・ **モード動作**……打刻を行った後にその打刻種別の待機画面が維持されます。
 - ・ **都度選択動作**…打刻を行った後にホーム画面に戻ります。

※変更した設定内容は、タイムレコーダー画面より「データ更新」を行うと反映されます。
詳細は [21](#) ページをご参照ください。

6.1.5. 打刻ボタンの自動切り替え時刻

出退勤モードの自動切り替え時刻を設定できます。出退勤モードが自動的に切り替わるため、従業員の操作を減らすことができます。

例えば、

- 出勤ボタンの自動切り替え時刻を、5時00分
- 退勤ボタンの自動切り替え時刻を、13時00分

と設定した場合、

5時00分～12時59分は出勤モード、13時00分～4時59分は退勤モードに自動的に切り替わります。途中で他の種類の打刻等の操作を行った場合、最後の画面遷移から1分後に設定したモードに自動的に戻ります（アプリケーション上で設定メニューを表示している時には切り替わりません）。

※「出勤ボタンの自動切り替え時刻」と「退勤ボタンの自動切り替え時刻」は必ずセットで設定してください。

※「打刻ボタン設定」にて出勤・退勤のボタン動作が「モード動作」の場合にのみ設定できます。

※変更した設定内容は、タイムレコーダー画面より「データ更新」を行うと反映されます。

詳細は[21](#)ページをご参照ください。

7. サポートサービスのご案内

セットアップやご利用でお困りの際は、サポートサービスをご活用ください。

7.1. オンラインヘルプ

タイムレコーダーに関するトラブルシューティングや仕様解説、高度な設定方法を FAQ サイト【オンラインヘルプ】にまとめております。

管理画面右上の「ヘルプ」からご利用ください。



本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
本書の内容に関しては訂正・改善のため、将来予告なしに変更することがあります。

Copyright © 2022 Human Technologies, Inc.

Last Updated - 2025/3/10